

# SDGsを赤十字とともに

# Activities Menu

— 赤十字活動のご案内 —



©日本赤十字社



©日本赤十字社

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 異國をなくす	2 新鮮をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 賀の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 繁栄がいつも経済成長も	9 農業と技術革新の継続をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

大阪府支部

## 持続可能な社会を赤十字とともに

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### パートナーシップで社会課題解決に取り組みませんか？

日本赤十字社では、国内災害救護をはじめ、国際活動、赤十字ボランティアの育成など国内外で苦しんでいる人を救うため幅広く事業を展開しています。

この活動紹介では、SDGs（持続可能な開発目標）やCSV（社会課題に対して企業が利益を出しながら社会に貢献する考え方）活動を推進するためのパートナーとして、企業の皆さまのご意向を尊重できるようなプログラムを紹介しております。これらのプログラムは、皆様からのご支援によってこれまで以上に大きな成果を挙げる可能性を秘めています。

企業の皆さまにとって最も信頼できるパートナーとして、また、お互いの理想を目指し、継続的なパートナーシップとなることを願っております。

## Contents

### — 目次 —



国内災害救護 P3



講習（防災セミナー） P5



講習（救急法等） P7



赤十字ボランティア P9



青少年赤十字 P11



身近な社会貢献 P13

### お問合せ先

日本赤十字社大阪府支部 総務部 振興課

〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-7

TEL 06-6943-0707 (平日9:00~17:00 ※土日祝を除く)

MAIL shinko@osaka.jrc.or.jp

# 1 災害から命と健康を守る

【SDGsとの関係性】



予算額  
2,783万円

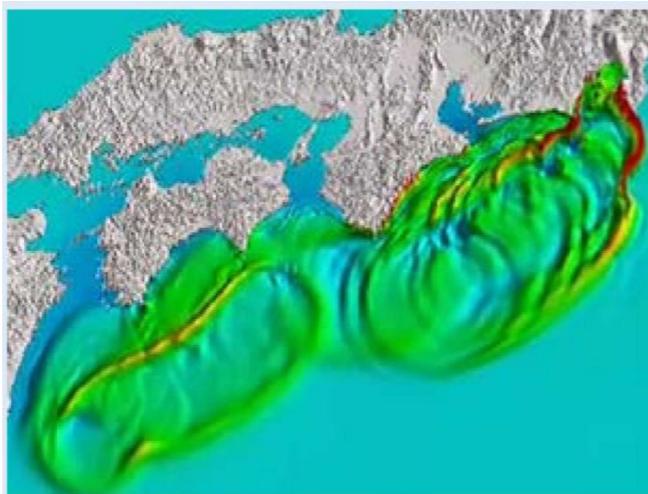
社会課題 (Sustainable Development Goals)

## 迫る自然災害への対策

地球温暖化の進行により台風や豪雨などによる災害が頻発化・激甚化・広域化しています。

また、南海トラフ地震の発生確率は今後30年以内に70~80%と言われており、津波災害も想定される中、大阪府内の最大想定避難者数は500万人とされています。

被災地で活動するいのちと健康を守る救護班<sup>※1</sup>の養成が必要となっています。



広域に及ぶ津波災害(南海トラフ地震)

出典:内閣府

### 【赤十字の解決策】

大阪府支部では、災害時に備えて赤十字病院の医師、看護師などを中心とした救護班を20班（295人）編成しています。災害発生時には被災地にいち早く駆けつけ、仮設診療所での診療や避難所への巡回診療等、研修を通じて、被災者の方々の多様な医療ニーズに対応できる人材を1人でも多く養成します。

●平時の訓練

●仮設診療所を設置した診療

●避難所等での巡回診療



大阪府支部が実施している訓練・研修会：

支部災害対策本部要員研修会、

支部救護員研修会、こころのケア研修会、

日本赤十字社第4ブロック（近畿2府4県）合同災害救護訓練（R2,3は中止）

※新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえ、一部オンラインによる研修を導入しています

社会的なインパクト

### \* 平成30年 大阪府北部地震

大阪府支部から救護班5班及び日赤災害医療コーディネートチーム<sup>※2</sup>や献血供給要員等延べ60人の救護要員を現地に派遣し、巡回診療や物資の搬送等を行いました。



疲れて横になっている避難者に聞き取りを行う薬剤師と助産師

### \* 令和2年7月豪雨災害

発生直後から、救護班を累計で55班派遣し、新型コロナウイルス感染症のまん延状況下の中、避難所等の多くの被災者に対する巡回診療等を行いました。

また赤十字だけではなく、様々な機関・団体が被災地のために力を尽くす中、日赤災害医療コーディネートチームは、被災地で活動する関係機関との連絡調整を行いました。



感染対策を行い、診療を行う救護班  
(熊本県人吉市)

### \* 新型コロナウイルス感染症への対応

横浜港に停泊中のクルーズ船乗員乗客の健康管理を目的に、令和2年2月10日から救護要員（医師・看護師等）を延べ67人及び日赤DMA T<sup>※3</sup>を延べ75人派遣しました。

大阪府支部からは4名の救護要員をクルーズ船に派遣し、活動を行いました。



クルーズ船に向かう救護要員

※1 班長の医師1人、看護師長1人、看護師2人、主事2人の計6人を基準とし、必要に応じて薬剤師、助産師、放射線技師等を加えて編成される

※2 災害時の関係機関との連携及び救護班の活動調整等を行うチーム

※3 災害の急行期（48時間以内）に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた災害派遣医療チーム

## 2 赤十字防災セミナーの開催

—「自助」と「共助」の力を高める—

### 社会課題 (Sustainable Development Goals)

東日本大震災等過去の災害の教訓を踏まえ、将来発生が予測されている南海トラフ地震、首都直下地震等大規模災害から人々のいのちを守るために、地域コミュニティにおける「自助」と「共助」の力を高める防災教育が極めて重要となっています。

	南海トラフ地震	首都直下地震
今後30年以内の発生確率	70%～80%程度	70%程度
最大想定死者数	約23万1千人	約2万3千人
最大想定避難者数	約500万人	約720万人

出所：内閣府（防災担当）ホームページより日本赤十字社作成

### 赤十字の解決策

わたしたちは、赤十字防災セミナーを通じて、地域コミュニティにおける「自助」と「共助」の力を高めることで、「自ら、災害からいのちを守り、被災に伴う心身の苦痛を軽減すること」を目指します。

#### 【赤十字防災セミナーとは？】

対象：企業、団体、地域コミュニティ 等

実施会場：会議室、コミュニティセンター、地域の公民館 等

展開内容：講義（必須）及び4つの実技の中から実施団体のニーズ等に合わせて実施

（※新型コロナウイルスへの感染防止対策を講じたうえ実施します）



（講義）災害への備え



災害エスノグラフィー



心肺蘇生とAEDの使い方

#### 【SDGsとの関係性】



(講習事業全体)  
予算額  
3,573万円

### 社会的なインパクト

#### 赤十字防災セミナーを取り入れませんか？

- ・地域住民の防災・減災に関する知識・意識・技術の普及向上に。
- ・地域における災害発生時の応急対応にあたるリーダー層の育成に。

下記にある、講義（必須）と実技を組み合わせて実施可能です。  
※新型コロナウイルス感染症の影響により、実施形態を変更する場合がございます。

##### 災害の備え（講義）

防災・減災についての考え方や災害別（地震・津波・大雨）の想定被害等から、平時の備えの重要性を理解する

##### 災害エスノグラフィー

大規模災害の被災者の経験談を通じて、災害を追体験することで被災の具体的なイメージを持つ

##### 災害図上訓練（D I G）

地域のマップの作成を通じ、防災上の資源や危険な箇所等を把握・理解し、個人や地域で取り組むべきことを考える

##### 応急手当等

身近なものを用いた応急手当（搬送含む）をはじめ、一次救命処置（心肺蘇生、AEDを用いた除細動）等を学ぶ

#### 受講者の声

災害のイメージを持つことができ、知らなかつたことや重要なことを意識することで、自分の町内会で何が足りない、必要なのか考えさせられた。

地域力の大切さを思い知らされた！セミナー事例はバツグンの地域力だった。我が自治会も地域力を上げていこうと思った。

セミナーを通じて、災害による被害や生活の変化を自分のこととして考えることができた。

# 3 いのちと健康を守る「知識」と「技術」

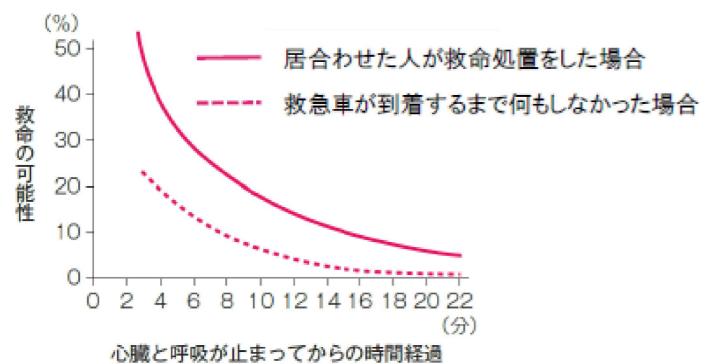
## – 救急法等各講習の普及 –

【SDGsとの関係性】



(講習事業全体)  
予算額  
3,573万円

### 社会課題 (Sustainable Development Goals)



厚生労働省「救急蘇生法の指針2015(市民用)」から引用

【参考】(総務省消防庁「令和元年版 大阪府内の救急車現場到着時間 全国の救急車現場到着時間 平均 7.8分 平均 8.7分)



また、平均寿命と健康寿命の間には差があり、この差は要介護や寝たきり状態などで自立した生活を送ることができない期間を示しています。

健康寿命を延ばし、不健康である期間を減らすことが重要であり、本人だけでなく家族の日々の幸せにもつながります。

### 赤十字の解決策

#### 人々のいのちと健康を守るために「知識」と「技術」を普及します

##### 救急法

日常生活における事故予防や手当の基本、心肺蘇生の方法やAEDの使い方をはじめとしたがん病気に対する手当が学べます。

##### 水上安全法

水と親しみ、水の事故から人命を守るために泳ぎの基本と自己保全、事故防止、溺れた人の救助、応急手当の方法が学べます。

##### 健康生活支援講習

高齢期を健やかに生きるために必要な健康増進の知識や高齢者の支援・自立に向けて役立つ介護技術が学べます。

##### 幼児安全法

乳・幼児期に起こりやすい事故の予防とその手当、かかりやすい病気や発熱・けいれんなどの症状に対する手当などが学べます。

### 救急法



### 水上安全法



### 幼児安全法



### 健康生活支援講習



# 4 ボランティアの活動を支援

【SDGsとの関係性】



予算額  
3,463万円

## 社会課題 (Sustainable Development Goals)



日本では高齢化や人口減少が進む中、地域・家庭・職場など、暮らしにおける人と人とのつながりの大切さが見直されています。

このような状況の中、国は、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく

「地域共生社会」を目指すことを方針として掲げており、地域社会における自助・共助の推進の必要性が高まっています。

## 赤十字の解決策

人道ニーズを見つけ、助けを必要とする人々に寄り添い支えるボランティアを、研修会を通じて育成します



### 防災ボランティアリーダー研修

被災地の復旧・復興にはボランティアの存在が必要不可欠です。平時の防災から、災害時のボランティア活動を効果的に円滑に推進するコーディネーターの役割を担うリーダーを養成します。



### 赤十字ボランティア・リーダー研修

地域における人道ニーズを的確にとらえ、活動につなげることができるボランティアリーダーを育成します。

## 社会的なインパクト

### ～地域コミュニティのニーズに直結した地域力を育む赤十字の活動～

地域の人道ニーズに寄り添って、心で理解し、スキルを身につけた赤十字ボランティアだからできる支援を届けています。

#### 今できることで支援を

新型コロナウイルス感染症の流行により、全国的にマスク不足が発生した際、地域のニーズを知り、大阪府支部に所属する裁縫ボランティアによって布製マスクを作製し、お届けしました。



#### 日ごろの備えを普及するために

防災・減災に向けた地域力向上等を目的として、「赤十字防災デー」を実施しています。

地域ボランティアが災害食のパンフレットを配布する等、防災・減災を考えていただくきっかけに。

# 5 青少年赤十字活動

—教育現場を通じたボウサー—

## 社会課題 (Sustainable Development Goals)

2018年度から順次実施されている新学習指導要領において、「生きる力」の育成を目指し、「生きて働く知識・技能の習得」や「未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成」等で示されており、これは青少年赤十字が掲げている「気づき」「考え」「実行する」という態度目標とも合致しています。

また、自然災害が多発する中、災害の被害を減らすには、学校教育の中で防災の知識を普及することが効果的であるとされており、防災教育の効果を高めるためには、子どもたちが自ら考え主体的な行動につながるような工夫が必要とされています。



日赤が開発した防災教材は  
幼稚園児～高校生が対象

## 赤十字の解決策

青少年赤十字活動や防災教育等をきっかけに課題解決に向  
**自ら「気づき」「考え」「実行する」ことを学ぶ環境を提供します**

道徳の教科化や、教師の多忙化と働き方改革が進んでいく中、指導者の負担軽減と質の高い防災教材で、課題を解決できるのが青少年赤十字のプログラムです。



学校の授業で防災を学ぶ生徒の様子

2022年に創設100周年を迎える青少年赤十字は、活動を学校教育の中で展開することが特徴です。子どもたちが主体的に行動することを目指して、研修会等を全国の青少年赤十字指導者等に対し実施しています。防災教材の優良事例の共有等を行い、身近で災害が発生した際にすぐに活かせるスキルや考え方を伝えています。



## 【SDGsとの関係性】



予算額  
1,858万円

## 社会的なインパクト

### 大阪府内の児童・生徒に向けて防災教育を実施

小～高校向け教材・・・・大阪府内全小中高の約**1,800**校へ無償配付  
\*幼稚園・保育所向け教材も作製、希望された幼稚園等に無償配付

#### 先生の声



この防災教材の良いところはすべての活動がよく考えて作られており、「児童・生徒が主体的に活動し、振り返りができるようにプログラムが仕組まれている」ことに尽きると思います。また指導案も自由にアレンジできるように幅を持たせた点もよいと思います。熊本地震を経験し、この教材を通して子どもたちが学んだことを避難所で活用することができたという報告もあり、この教材の有用性がわかるかと思います。未来の被災者を一人でも減らすという日本赤十字社の思いがこの教材には凝縮されています。

#### 中学生の声



今回、「まもるいのち ひろめるぼうさい」の教材を使って防災について学びました。最初に実際起きた災害の映像を見たとき、地震は怖いと思いました。また、「地震が起きた時、考えられる危険は?」のワークシートの内容をグループで話し合った時、道端にある塀は改めて危険だと思いました。この防災授業を終えて、災害に対する意識が変わりました。

## 防災教材



幼稚園・保育所向け  
「ぼうさい まちがいさがしきけんはっけん！」



小～高校向け  
防災教育プログラム

# 6 身近な社会貢献

－「想い」をカタチに－

## 赤十字活動資金募金箱の設置

店頭や受付に募金箱を設置し、お客様や出入り業者様に対して広く寄付を募っていた方法です。

※ 募金箱設置の申請手続きが必要です。



(左) 募金箱 大  
幅 30cm  
奥行 14cm  
高さ 34cm  
  
(右) 募金箱 小  
幅 12cm  
奥行 10cm  
高さ 16cm

## 自動販売機の設置

打ち合わせスペース、社員食堂や休憩所等に。自動販売機の新規設置または契約を更新する際、是非ご検討ください。

寄付型自動販売機の設置で、売り上げの一部を赤十字活動資金としてご寄付いただく方法です。

自動販売機の設置・管理・売上金の回収・赤十字への振込等はすべて専門業者におまかせ！

ご負担は自動販売機の電気代のみです。

※ 飲料会社との契約手続きが必要です（設置条件等も有）

### 【SDGsとの関係性】



### 税制優遇と表彰制度

#### 【法人としてご寄付いただいた場合】

寄付区分	募集期間	関係根拠法令	措置の内容等
特定公益増進法人に対する寄付金	通年	法人税法 第37条第4項	特定公益増進法人に対する寄付金は、特別損金算入限度額の範囲内で損金の額に算入されます。 なお、特別損金算入限度額を超える金額は、一般の寄付金にかかる損金算入限度額の範囲内で損金の額に算入することができます。

（参考例：資本金等の金額2,000万円、所得の金額1,000万円、事業月数12ヶ月の場合）

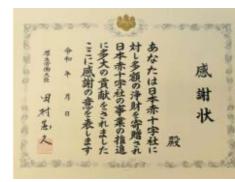
- ① 特定公益増進法人に対する寄付金の特別損金算入限度額  
 $(2,000\text{万円} \times 12/12 \times 3.75/1000 + 1,000\text{万円} \times 6.25/100) \times 1/2 = 350,000\text{円} \dots (\text{イ})$
- ② 一般の寄付金にかかる損金算入限度額  
 $(2,000\text{万円} \times 12/12 \times 2.5/1000 + 1,000\text{万円} \times 2.5/100) \times 1/4 = 75,000\text{円} \dots (\text{ロ})$   
(イ) + (ロ) = 425,000円

#### 【日本赤十字社の表彰制度】

名称	表彰基準
銀色有功章	活動資金として一時または累計額が20万円以上50万円未満のご協力をいただいた法人・団体に贈呈いたします。
金色有功章	活動資金として一時または累計額が50万円以上のご協力をいただいた法人・団体に贈呈いたします。



金色有功章



厚生労働大臣感謝状



紺綬褒章（褒状）

#### 【国の表彰制度】

名称	表彰基準
厚生労働大臣感謝状	同一年度内に一時または累計額が300万円以上1,000万円未満の活動資金をご協力をいただいた場合、授与申請をいたします。
紺綬褒章	一時または分納の申し出により1,000万円以上の活動資金をご協力をいただいた場合、授与申請をいたします。

※ 国の表彰については、表彰を代行申請するものであり、ご受章をお約束するものではありません。  
また、代行申請にあたり別途ご提出いただく書類があります。

### ご活用ください

- 50万円以上のご寄付で、当支部ホームページに企業名を紹介（任意）
- 各講習の開催（※会場費等、開催経費はご負担ください）
- 講演会・活動報告会（対面/リモート）の開催  
(※会場費等、開催経費はご負担ください)

### 設置できる自動販売機

- アサヒ飲料
- 伊藤園
- コカ・コーラウエスト
- サントリービバレッジサービス
- ジャパンビバレッジホールディングス



# 苦しんでいる人を救いたい

コロナ禍、そして大きな災害…日本中が恐怖と不安の中、日本赤十字社は活動をつづけています。

赤十字の活動資金にご協力ください

日本赤十字社は、紛争・災害・病気などで  
苦しむ人を救うためあらゆる活動に取り組んでいます。  
ご一読いただき、みなさまのあたたかいご支援をお願いいたします。

日赤大阪



[www.jrc.or.jp/chapter/osaka/](http://www.jrc.or.jp/chapter/osaka/)

 日本赤十字社 大阪府支部  
Japanese Red Cross Society